

所沢市防火安全協会

■ 設立20周年記念誌





会長 新藤 一 美

所沢市防火安全協会設立20周年にあたり、謹んで御挨拶申し上げます。

当協会は、昭和31年に設立されました所沢市危険物安全協会と、昭和38年に設立されました所沢防火協会が、平成13年4月に合併し、田中孫次初代会長のもと発足いたしました。

この20年を振り返りますと、発足当初は650を超える事業所が加入していた当協会ですが、社会情勢の変化等から会員数は減少傾向となり、令和3年2月現在では、416の事業所が加入いただいている状況でございます。

近年、事業所数は減少となりましたが、それぞれの事業所が協力体制を築くことで、発足時と変わらず所沢市の安全・安心のため幅広い活動を継続しております。また、火災など災害の発生状況についてですが、設立から現在に至り所沢市内の会員事業所、危険物施設等では、大きな事故、災害等の発生もなく安全に推移しているとお聞きしました。

これもひとえに歴代の会長をはじめ、役員、会員各位の高い防火思想と御努力の賜物であり、あらためて深く敬意と感謝の意を表します。

一方で、国全体に目を向けますと、日本は東日本大震災を始め、九州北部豪雨、令和元年台風19号など大きな災害に幾度となく見舞われました。近年の災害の多様化、激甚化は大きな脅威となりますが、これらの災害から人々の生命・財産を守るためには、消防、市役所など防災関係機関と連携を密にし、より一層、地域の絆を深めることが重要であると切に感じております。

当協会は、このような状況下において、いかなる災害にも対応できる強い街づくりを目指し、今後も防火安全管理体制の確立、災害の防止による会員事業所の振興発展と社会公共の福祉の増進に寄与できますよう微力ながらも邁進する所存でございます。

現在、世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、コロナ禍においては、多くの皆様が今までの生活様式を改め、新たな社会経済活動を確立するために日々模索していることと存じます。

当協会も本来であれば設立20周年を記念し、大勢の御来賓、会員の皆様をお招きして式典、祝賀会を挙行するところではございましたが、感染拡大防止の観点から中止とさせていただきますことに、何卒御理解、御容赦を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本協会発展のために御指導賜りました皆様にお礼を申し上げ、設立20周年の御挨拶とさせていただきます。



所沢市長 藤本 正人

所沢市防火安全協会が、このたび設立20周年を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、平成13年の発足以来、様々な事業を通じて防火・防災思想の普及、危険物の安全管理など市民の皆様の安全・安心のために御活躍をいただいております。

20周年の節目を迎えますことは、これもひとえに現在の新藤一美会長を始め、歴代の会長様、市内400を超える会員事業所の皆様の多年に渡る御努力の賜物であり、心から敬意を表しますとともに深く感謝を申し上げます。

さて、10周年以降の10年間を顧みますと、10年の間に私たちを取り巻く環境は大きく変化いたしました。中でも、10年前、私が市長を志す原点となった東日本大震災の発生、福島第一原発の事故は、未曾有の大災害として多くの人々の心に傷跡を残すとともに、我々に様々な教訓を残す出来事でありました。

また、自然環境においては気候変動の加速化が指摘されますが、毎年のように集中豪雨や大型台風などの自然災害が発生し、日本は多くの自然災害にも見舞われました。

そして、現在の新型コロナウイルス感染症の猛威に至り、まさに人類がどう生きていくのか、今だけでなく未来をどうするべきなのか自然から問いを突き付けられた10年間であったと思います。

近い将来には、首都直下地震の発生の可能性も指摘されていますが、このように災害発生リスクが高まる昨今において、貴協会の皆様が火災予防活動に熱心に取り組まれ、自身の事業所だけではなく、市民の皆様への防火・防災意識の向上にも御協力いただいておりますことは、本市としても大変ありがたく、今後ますますその重要性は高まっていくものと感じております。

近年の環境変容に対応するためには一人ひとりの生活スタイル、行動の見直しが必要となります。所沢市では、地球温暖化を抑えるために昨年11月に市政70周年を迎えたことを機に二酸化炭素排出量の実質0を目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言させていただきました。本市は、武蔵野の雑木林や狭山丘陵の豊かな自然を活かし、また、人々が関わり合い、助け合い、風土と市民の持つ文化を大切にし、環境に配慮した災害に強い街づくりを目指していく所存でございますので、貴協会の皆様におかれましては、今後とも御指導御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、所沢市防火安全協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍そして各事業所の御発展を心より祈念いたしまして、設立20周年のお祝いの言葉とさせていただきます。

ごあいさつ



所沢中央消防署長 山崎 博 幸

所沢市防火安全協会設立20周年を迎えるにあたり、一言お祝い申し上げます。

所沢市防火安全協会は、平成13年4月に所沢市危険物安全協会と所沢防火協会が合併し、長年にわたり、災害に強い街づくりの推進、防火管理と危険物の安全管理の強化や市民に対する防火思想の普及啓発に御尽力いただき、感謝を申し上げます。

また、当消防組合の消防行政にも格別の御理解と御協力を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

さて、近年の都市構造の急激な変化に伴い、災害も複雑多様化しており、当組合地域においても少なからず災害が発生しておりますが、大きな被害に見舞われることなく推移しているところでもあります。引き続き、これらの災害に対し、装備の充実や人材育成といった消防力の強化を図り、組合管内の安全確保に努めてまいり所存でございます。

会員の皆様には、引き続き市民の防火・防災意識の高揚や火災予防の推進に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、所沢市防火安全協会のますますの御発展と会員皆様の御健勝を心から祈念いたしまして御挨拶とさせていただきます。



所沢東消防署長 粕谷 実

所沢市防火安全協会が、このたび設立20周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴協会及び会員の皆様方におかれましては、平成13年の設立以来、危険物の安全管理と防火管理の強化に努められ、各種対策を推進されていますことに、心より敬意を表します。

さて、近年、社会環境の変化に伴い災害態様も複雑・多様化しており、予測を超えた災害は後を絶ちません。全国各地では局地的な豪雨や台風、火災等の様々な災害が発生しております。所沢市においても、建物の高層化が進む中、マンション火災の発生は、中高層建築物に対する消防活動体制の強化、また、居住者に対する防火・防災教育の重要性を再認識させられる災害でもあり、消防機関はもとより貴協会に寄せられる期待もますます大きくなっています。

消防行政を取り巻く環境は、厳しい社会情勢の中、予測を超える自然災害や新型コロナウイルス対策など対応すべき課題を抱えています。このような状況を踏まえ、埼玉西部消防局といたしましては、関係機関との連携を強固なものとし、消防活動体制の更なる充実強化に努めるとともに、消防行政の推進のため各種施策を積極的に進めてまいり所存であります。

貴協会におかれましても、これまで築かれた20年の実績を基に、市民が災害のない安全で安心して暮らすことができる地域づくりに、一層貢献されますことを期待しております。

結びに、所沢市防火安全協会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします

協会設立20周年記念表彰

埼玉県危険物安全協会連合会表彰(感謝状)

顧問	初代所沢市防火安全協会長	田中	孫次
顧問	第2代所沢市防火安全協会長	鈴木	貞男
顧問	第3代所沢市防火安全協会長	並木	政夫
参与	元所沢防火協会長	平岩	敏彦
参与	元所沢市防火安全協会副会長	内野	徳治
会長	ビクター防災(有)	新藤	一美

所沢市防火安全協会会長表彰(感謝状)

副会長	(株)小泉塗装工業所	小泉	栄
副会長	(福)大持福社会 泉町保育園	田中	秀雄
副会長	平岩建設(株)	平岩	秀隆
副会長	(有)荻野安次商店	荻野	佳明
会計理事	(有)田畑商店	田畑	茂
会計理事	西建タイル(株)	西島	邦明
監事	大和興業(株)	田中	彰
監事	(有)井関燃料店	井関	哲正
理事	(有)八川商店	八川	忠男
理事	栗原石油(株)	栗原	晴美
理事	(株)二上セルフ所沢給油所	二上	昌弘
理事	(株)サイケイ	齋藤	英昭
理事	ホクブトランスポート(株)	藤野	賢治
理事	(株)沖電気コミュニケーションシステムズ	関口	正美
理事	グッドライフサーラ関東(株) 埼玉支店	浅沼	賢治
理事	(福)双実福社会 双実こども園	秋和	譲二

寄贈車両



【TOYOTA シエンタ】

- ・1500CC
- ・シルバーメタリック
- ・3列シート 7人乗り
- ・インテリジェント
クリアランスソナー付



沿 革

- 平成13年 4月 ・所沢市防火安全協会発足 会員数652事業所
「所沢市危険物安全協会」(昭和31年1月設立)及び
「所沢防火協会」(昭和38年12月設立)が合併
・初代会長に 田中 孫次 氏 就任
- 11月 ・山梨県立リニア見学センター (視察研修)
-
- 平成14年 5月 ・定期総会
・第2代会長に 鈴木 貞男 氏 就任
- 11月 ・海上自衛隊 横須賀基地、
東京電力株式会社 富津火力発電所 (視察研修)
-
- 平成15年 5月 ・定期総会
・初代会長 田中 孫次 氏 全国危険物安全協会理事長表彰 受賞
- 11月 ・アサヒビール株式会社 福島工場、原子力科学館 (視察研修)
-
- 平成16年 5月 ・定期総会
-
- 平成17年 5月 ・定期総会
- 11月 ・株式会社ブリヂストン 那須工場 (視察研修)
-
- 平成18年 5月 ・定期総会
- 6月 ・第2代会長 鈴木 貞男 氏 全国危険物安全協会理事長表彰 受賞
・航空自衛隊入間基地 (視察研修)
- 10月 ・トヨタ自動車株式会社 堤工場 (視察研修)
-
- 平成19年 5月 ・定期総会
- 7月 ・本田技研工業株式会社 埼玉製作所 (視察研修)
- 10月 ・アサヒビール株式会社 茨城工場、
日立アプライアンス株式会社 多賀事業所 (視察研修)
-
- 平成20年 5月 ・定期総会
- 7月 ・第2代会長 鈴木 貞男 氏 消防庁長官表彰 受賞
・横浜海上防災基地 (視察研修)
- 11月 ・東京電力株式会社 品川火力発電所、
出光興産株式会社 千葉製油所 (視察研修)
-
- 平成21年 5月 ・定期総会
- 7月 ・住友金属工業株式会社 鹿島製鉄所 (視察研修)
- 10月 ・王子製紙株式会社 富士工場 (視察研修)
-
- 平成22年 5月 ・定期総会
- 7月 ・ANA機体メンテナンスセンター (視察研修)
- 9月 ・所沢市防火安全協会設立10周年記念式典
(中華料理 獅子 西武ドーム店)



平成23年	5月	・定期総会 ・第3代会長に 並木 政夫 氏 就任
	10月	・帝国繊維株式会社 鹿沼工場（視察研修）
平成24年	5月	・定期総会
	10月	・サントリースピリッツ株式会社 サントリー白州蒸溜所（視察研修）
平成25年	5月	・定期総会
	10月	・日本オイルターミナル株式会社 高崎営業所（視察研修）
平成26年	5月	・定期総会
	10月	・東京スカイツリー（視察研修）
平成27年	5月	・定期総会
	6月	・第3代会長 並木 政夫 氏 全国危険物安全協会理事長表彰 受賞
	10月	・キリンビール株式会社 横浜工場（視察研修）
平成28年	5月	・定期総会
	10月	・小田原城、小田原城歴史見聞館（視察研修）
平成29年	5月	・定期総会
	6月	・第3代会長 並木 政夫 氏 消防庁長官表彰 受賞
	11月	・東京臨海広域防災公園、そなエリア東京（視察研修）
平成30年	5月	・定期総会 ・第4代会長に 新藤 一美 氏 就任
	10月	・防災科学技術研究所、筑波宇宙センター（視察研修）
	令和 元年	5月
(平成31年)	10月	・防衛省市ヶ谷地区、江戸東京博物館（視察研修）
令和 2年	5月	・定期総会（書面会議） ・設立20周年記念式典・祝賀会 （新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止）

記念品

【UV除菌ボックス】

- ・6インチスマートフォンまで対応可能
- ・持ち運び可能で使用場所を選ばない
- ・使用時間5分で99%の除菌率

参 考

- ・黄色ぶどう球菌 99.6% 除菌
- ・大腸菌 99.8% 除菌



発行：2021 所沢防火安全会報 第20号(特別記念号)
【事務局】所沢中央消防署予防指導課内 〒359-1118 所沢市けやき台1-13-11
TEL：04-2929-9133 FAX：04-2929-9130 E-mail：chuoyobo@saisei119.jp